

令和2年1月 教育委員会定例会会議録

○日 時 令和2年1月7日（火） 13：30～15：07

○場 所 有明庁舎 1階相談室

○出席委員の氏名

教 育 長	森 本 和 孝
委 員	本 多 直 行
委 員	友 永 峰 昭
委 員	立 花 博
委 員	森 み ず き

○欠席委員 なし

○委員以外の出席者の氏名

教 育 次 長	平 山 慎 一	教育総務課長	菅 幸 博
学 校 教 育 課 長	古 瀬 唯 二	社会教育課長	松 本 恒 一
ス ポ ー ツ 課 長	浅 田 寿 啓	書 記	北 島 久 弥

○傍聴者 なし

○議事日程

開 会

第 1 会期決定

第 2 会議録署名委員の指名

第 3 前会会議録の承認

第 4 教育長報告及び各課12月行事報告

第 5 議案上程

1号議案	令和2年度一般会計当初予算に関する意見書の提出について	原案 可決
------	-----------------------------	----------

第 6 次回定例教育委員会日程について

第 7 その他

（1）報告事項

① 1月行事予定について

（2）その他

第 8 閉会

【会議録】

開会 （１３：３０）	
森本教育長	みなさん、こんにちは。ただいまより１月定例会を開催いたします。 まずは遅れましたが、あけましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。 今年は令和２年、２０２０年になりました。ねずみ年です。ネズミ年は子供たちがたくさん誕生する年であると言われております。また、新しいものが生まれる年そういった意味もあるんだそうです。 考えてみますといよいよ今年は東京オリンピックパラリンピックが開催されるということで日本中が活気づくのではないかと考えておりますけれども、それに関連して重要課題としてまずスポーツ部門では東京オリパラのキャンプ誘致の件がございます。 市長もスポーツ交流国際都市というのを掲げておりまして、誘致そしてキャンプの実施に向けて是非頑張ってもらいたいと思っております。 続きまして学校教育関係では、いよいよ４月からは小学校で新しい学習指導要領が全面実施となる年でございまして、学校の現場の方も大変になってくるだろうと考えております。 社会教育関係では、築城４００年関連の事業が行われておりますけれども島原城そのものあるいは松平文庫におきまして関連した事業等も今後進んでいくんだらうと思っております。 学校施設関係では、国土強靱化ということで国の方もかなり力をいれておりますので、それに向けての予算確保それから事業実施ということ、本年も非常に困難な年になりそうだとおもっておりますけれども、委員皆様のご指導を賜りながら取り組んで参りたいと存じますので、よろしくお願いいたします。
第 １ 会期決定	
森本教育長	まず、日程第１「会期の決定」を議題といたします。 会期は、本日１日とすることによろしいでしょうか。 （「はい」の声）
森本教育長	それでは、会期は本日１日と決定いたします。

第 2 会議録署名委員の指名について	
森本教育長	次に、日程第2「会議録署名委員の指名」を行います。 会議録署名委員に森委員と立花委員を指名しますので、よろしくお願いします。 (「はい」の声)
第 3 前会会議録の承認	
森本教育長	次に、日程第3「前会会議録の承認」を議題といたします。12月10日に行いました定例会の会議録につきましては、お手元に渡してございます。ご覧いただきまして、何かお気づきの事がございましたら、ご意見をお願い致します。しばらく目を通していただきたいと思います。
森本教育長	いかがでしょうか、字句の訂正を除き承認してよろしいでしょうか。 (「はい」の声)
森本教育長	それでは承認いたします。もし字句の訂正がございましたら、後ほど事務局までお伝えください。
第 4 教育長報告及び各課12月行事報告	
森本教育長	次に、日程第4「教育長報告及び各課12月行事報告」を議題といたします。まず、私のほうから報告させていただきます。 12月はスポーツ行事が多くございますが、その中から2点ご報告をさせていただきます。 一点目は、平成新山九州学生駅伝大会についてでございます。本年度は12月7日土曜日に開催されております。 毎年議会のほうでも話題となりますテレビ放映の件についてでございますけれども、今年度はテレビ局側もかなり工夫をしていただきました。一つは本市出身の女優、宮崎香蓮さんをアンバサダーに指名して宣伝を行ってもらいました。また当日は実況の生配信ですね。これはテレビ局がyoutubeを利用して、生で配信をしてもらいました。 見る者にとっても非常に興味深く見ることができました。ただ残念な

	がらテレビ局の都合によりまして、周知が少し遅くなりまして、皆様に十分お知らせすることができなかったというのが残念な点でございますけれども、次年度もできるようであれば、早めに市民皆様にお知らせすれば、見る人も増えるだろうと思っております。 報告２点目ですけれども、島原ふれあい健康マラソン大会についてでございます。これは本市主催ではございませんで、陸上競技協会が主催をしますけれども、本年は１２月２２日の日曜日に陸上競技場のほうで開催をされました。 あいにくの天候でありましたということと、そのぐらいにちょうどインフルエンザが各学校蔓延をしておりますして、参加者も少なくなるだろうという予想はしておりましたが、申込数は若干少ないだけで、そう大幅に減ったという感じは致しませんでした。 ただ悪い天候の中子供たちも一生懸命走っておりまして、一年生の子供たちは、ゴールした後涙を流しながらお母さんに抱き着いて、お母さんも一緒に涙を流しているという、そういった光景を見させていただいたわけなんですけど、本当に最近の子供は弱くなったという話を聞きますけれども、ああいった形で背中を押してやれば、頑張れるんだなあと感じたところでありました。 また、各学校の教職員が本当によく出て、子供たちのお世話あるいは応援をしてくれていたというのが、印象的でありました。 私のほうからは以上となります。引き続き各課から報告願います。
菅 課 長	教育総務課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（教育総務課）」の内容説明。
古 瀬 課 長	学校教育課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（学校教育課）」の内容説明。
松 本 課 長	社会教育課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（社会教育課）」の内容説明。
浅 田 課 長	スポーツ課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項

	(スポーツ課)」の内容説明
森本教育長	ただ今の報告につきまして、何かご質問やご意見がありましたらお願いします。
友永委員	ひとつよろしいでしょうか、冒頭教育長からお話がありました島原ふれあい健康マラソン大会、寒い中に防寒着の上に傘をさして私も見ておったわけですが、あの天候で開催をすべきかどうかという、最初疑問を持っておりました、一旦競技が終わって感動しました。島原には先生たちを信じて出ないだろうと思っていた子も出ましたので、ある意味有意義だなというのを感じました。 今後ともこれはずっとやはりこの時期にされる予定でしょうか。
森本教育長	今回で58回目になりますが、これまでは23日にされてました。23日が祝日ではなくなったものですから、22日になったんですが、ずっと以前は1月にやっていたようです。私も走ったことがありますけれども、これが12月になったのがインフルエンザを避けるために12月になったんだろうと思ってますけれども。 一つは学校が2学期の末12月にやるようになって1月にやると間が開いてしまっって子供たちにほとんど会っていない状況になってくるのでこの時期だろうと思っておりますが。
友永委員	今おっしゃるとおり、前は年明けて1月の2週か3週目くらいに島原城であって、実際自分の子供たちもそれに参加した記憶はあるんですが、わかりました、そしたら12月で今後もやるということですね。
森本教育長	今年はインフルエンザが流行って各学校もですね持久走大会いわゆるマラソン大会ですけれども、これの開催がどうかなと私も心配しておりましたけれども延期云々というのは聞いていないんでうまいこといったのかなとは思っておりました。かなりの学級閉鎖がありましたので。 ほかにございませんか。

森 委 員	社会教育課にお尋ねします。市民音楽祭の洋楽の部と邦楽の部の代表者が、あったということですが、今年例年と変わって行われたんですが、それに対して意見等がありましたでしょうか。
松 本 課 長	ご存じのように小中学生の部を廃止をして、中学生については洋楽の部と一緒に、午前中中学生、午後を一般の洋楽の部に、小学生については2つの団体、二小の不知火太鼓と三会のおさなご保育園の学童の太鼓に、邦楽の部に参加をしてもらったところです。 当初はやはりいろいろな意見があったんですけども、9月の第二回運営委員会以降は特に、廃止等に対する意見もほとんどなかったところ です。 実際やってみたんですけども、中学生と洋楽の部と一緒にしましたが非常に運営がスムーズにいったですね、特に午前中に中学生をやっ て、午後に一般とやったんですが、これまで小中学生はすべてが終わっ てしまわないと、楽器の搬出もなにもできなかったと、ところが今回は中学生を午前にくっつけたことで、中学生だけの片づけがスムーズにい ったわけなんですね、そういった面では非常に運営もしやすいしよかつ たという意見もあっておりました。 また邦楽のほうからもですね、新たに子供たちと交流できたと喜ばれ ている声も聴いたところです。前回の定例教育委員会でも感想を少し報 告したんですけども、やはり小学生の歌声が聞こえないのは少し残念 だという意見もあった反面ですね、これまで小中学生の部を土曜日にや っていたんですけども、日曜日に中学生をやったことで、中学生の発 表を聞けてよかったという声もあったところです。 総合的には今回のやり方に対する反省的なご意見とかほとんどない状 態で、おおかた、満足いく形でできたのかなというふうに考えておりま す。
森 委 員	ありがとうございました。
森本教育長	ほかにございませんか。

立 花 委 員	市民音楽祭の件では私もケーブルテレビで見させてもらいまして、洋楽邦楽全部見たわけではないんですが、中学生の部で私が知っている組織というか部員の数に変動があってですね。二中あたりが10人いなかったんですね。それから三会中のプラスが増えてましたし、後はこれは先々どうなのかなという心配があって、私としてもいろいろ個人的な取組をせんといかんかなという危機感を持っているんですけども、音楽の技術的なレベルの問題ですね。4月から新しい指導要領が全面実施になりますけれども、音楽に関わらず図工の心配もあるんですが、図工の場合はですね科学作品展と西望展という大きなイベントがありますからそれによってある程度目標というか高みを目指そうという思いがあると思うんですが、音楽に至ってはそれがなにもなくなってしまうと、大丈夫かな島原の音楽はという、危機感を持っています。 それで、連盟あたりに働きかけてなんらかの取組みをせんといかんのかなという思いが今年しました。 逆に邦楽のレベルが上がってますね、それは感心しました。特に琴、琴にもいろんな流派があってジャンルがあるようですけども、邦楽の方はかなりレベルが上がっているのかなという気がしましたので、もう少し先に進めると、邦楽の演奏を多くの子供たちに生で触れさせるような体験活動もなんらかの形で仕組んでいければなという思いをもったところです。
森本教育長	ありがとうございました。二中のプラス部員の減少は一昨年から5人くらいで、一時期6名、7名くらいになってまた減ったという、三会中は新一年生が十数名入って、一気に増えてしまっ、男子1名を含めてそれまで4名でやっていた。学年で一気にはいって部員が増えたんですが三会中学校も小さい学校ですから、他の部活に影響があって運動部のほうが大会などに出場できないような状況もあるみたいです。
立 花 委 員	三会小の金管バンドはまだやってるんですか。
森本教育長	いえここ数年はやっていないそうです。三会のふれあい公民館祭りでも演奏をしてくれますけども、小学生が聞くと是非自分もしたいと思っ

	てくれると思います。
友 永 委 員	そういった中学生やお年寄り、いろんな方が聞いているところで演奏をさせてみるというのも一つアイデアではあるようです。
森本教育長	三会も出てくれてます。杉谷は小学校の音楽クラブが杉谷公民館まつりに出てます。そういった形で地域のいろんな行事に参加できるというのはいいことかなと思っています。 三会中の場合はいわゆる一地区一学校ですから可能ですが、森岳・霊丘あたりではなかなか難しいのかなと思っています。
友 永 委 員	なんでもいいのですが、学校と地域が触れ合う機会というのが、開かれた学校というならば、一つの方法として例えば二中の例がでましたけれども、確かに少ないというのは子供にも関係者の方からも聞いていたんですが、そういうことであれば、地域の催しにどんどん参加してもらうというのも、今立花委員のお話ですと、一つの方法かなというのを今考えました。
森本教育長	第二中学校の吹奏楽部は依然はおおぞらコンサートというのを一中と合同でやってまして、午後からなので午前中に白山公民館でまずコンサートをしてくれていたんですね小学校高学年相手に。二中の吹奏楽部としてはリハーサル的な感じでそこで演奏して、そこから中央公園に移動してやるという、それがすごくいいなと、私も1曲演歌を歌ってくださいと与作か何かを歌ったことがあるんですが、5～6年生の子供たちもたくさん参加して、すごく地域に密着した感じがあったんですが、いかんせん部員が少なくなっていて、そういったこともなくなりましたけれども。 よろしいでしょうか。他にありませんか。 ご意見等が無いようでしたら、次にいってよろしいでしょうか。 (「はい」の声)
第 5 議案上程	

森本教育長	それでは、日程第５「議案上程」に入ります。 第１号議案 令和２年度一般会計当初予算に関する意見書の提出について 第１号議案について、提案理由の説明をお願いします。
森本教育長 菅 課 長	議案集をお開きください。市長に提出する令和２年度一般会計当初予算に関する意見書について、ご説明いたします。 まず提案理由でございますが、お手元にお配りしております地教行法の抜粋をご覧ください。法第２９条の教育委員会の意見聴取という規定に基づいて令和２年度、新年度の一般会計予算のうち教育関係部分について委員会から市長に提出する意見書の内容について、ご審議いただくために提案するものでございます。 内容の説明の前に現在の予算査定の状況について概要を報告させていただきますと、現在総務部長の査定まで終了をいたしまして、中間内示があつておると、これを受けまして、昨年末にそれぞれの課で協議をして、復活要求をお願いしているという状況でございます。 １０款教育費を総枠でご説明しますと当初予算要求段階で約２４億６千２百万円を要求しておりました。これについて総務部長査定までに、約１割に当たる２億５千８百万円が査定で減額されており、現在の予算措置額としましては、約２２億３百万円あまりとなっているところでございます。 なお、各課の復活要求の概要について申し上げますと、教育総務課関係では、小中学校費の修繕料、あるいは工事請負費、就学援助等々、約２千７０万円あまりを、学校教育課関係ではデジタル教科書や学校給食会の運営経費など約６７０万円をスポーツ課関係では、ドリームサッカー関連の経費や復興アリーナ周辺の施設管理運営経費約１４０万円を総額で査定金額の約１割強に当たる２千９百万円を復活要求しているところでありまして、来週以降実施される副市長査定並びに市長査定において、この所要額の復活のお願いをするという段取りで計画をしているところでございます。

それでは、お手元の意見書（案）についてご説明させていただきます。1 ページをご覧ください。枕の部分は前年度と同じ趣旨内容になっております。大きく4 つに分けて予算措置を求めるものであります。

まず1 点目は学校教育の充実に関するものということで最初に学力向上対策事業ですね、これについては学力の定着状況を把握分析するということを主眼に置きながら取り組んでおりますけれども、今年は小学校の国語、算数、中学校の国語、数学すべてにおいて全国の平均を上回るという成果を挙げているところでありまして、引き続きお願いをするものでございます。

2 ページです。デジタル教科書についてでございますけれども、文科省が求めているICT活用の一層の充実や一人一台のパソコン配置あるいはGIGAスクール構想ということも念頭に置きながらデジタル教科書の購入を新たに予算措置をお願いするというものでございます。

次にイングリッシュキャンプ及び心の教室相談員の配置、適応指導教室配置事業、学校司書配置事業につきましては、引き続き前年と同額程度をお願いするというものでございます。

学習支援員配置事業につきましては、現在全小中学校に20 人の支援員を配置しておりますけれども、小学校に1 名増をお願いをしようというものでございます。それと外国語指導助手招致事業、これにつきましては令和2 年度からいよいよ新学習指導要領の改訂に伴いまして、小学校で外国語活動が3，4 年生に拡充をされます。また5，6 年生では外国語が正式な教科となるというところもございまして、引き続き7 名の配置をお願いするというところでございます。

学校給食会の運営経費につきましては、給食費の透明化あるいは組織責任体制の一元化ということを目的に事業を推進しておりますけれども、新年度は租税公課や学校給食関係の補助金の増というところもありまして、950 万円ほどを増額をお願いをしたいというものでございます。

2 点目です。社会教育の推進の面についてでございますけれども、放課後子ども教室事業、地域おこし協力隊、文化財活用事業、島原市所蔵古文書調査事業、島原城保存活用計画事業につきましては、引き続きお願いをしたいと、特に島原城の保存活用計画事業につきましては、策定

委員会を設置をし、島原城の本質的な価値を明らかにするということと併せてまして、文化財としての今後の保存管理方針を定めて、保存活用を図るということをお願いするものでございます。

3点目です。スポーツの推進に関するものということでございまして、JFAこころの教育という夢教室の協定に基づいて引き続き夢教室講演事業の実施、それとジュニアスポーツ振興事業、これにつきましては例年と同様の内容で予算要求をするものでございます。

次に東京2020オリンピックパラリンピック事業ということで、これは新たに新規拡充ということもありまして、一つ目がオリンピックの聖火リレーに関する事業ということで市内のコースを走行してオリンピック開催の機運の醸成を図るということとともに、オリパラ競技の事前キャンプ受入れの市民の関心を高めるというものでございます。

また東京2020オリンピックパラリンピックの事前キャンプの誘致事業につきましては、5ページのほうですけれども、事前キャンプが決定しているスペインのレスリング連盟の受け入れ、併せましてパラリンピックのドイツ陸上競技の事前キャンプの誘致を進めたいということで所要の経費をお願いするものでございます。

4点目です。教育施設の充実に関するものということで大きく3つの分野に分けて記載しておりますけれども、1点目は学校教育施設の整備充実ということで、学校教育を推進するうえで適切な環境を確保するという主旨で施設の営繕管理に関する経費、主なものを申し上げますと、小学校では第一小学校、大三東小学校の普通教室の空調機の更新、第二小学校校舎のサッシの改修、中学校におきましては、第一中学校運動場の擁壁の補修、三会中学校体育館の床張替工事等を予定しております。

次に計画的に推進しております。非構造部材の外壁耐震化事業と降灰防除事業、空調設備の更新事業につきましては、来年度は第五小学校及び第二中学校に取り組みたいというふうに考えております。

それと奨学金システム導入事業につきましては、これも5年目くらいになりますが、いよいよふるさとにもどってこね奨学金の貸与をした学生が、帰ってくるということもありまして、2つの制度の効率的な管理執行をするためにシステムの導入をお願いしたいというものでございます。

次に社会教育施設の整備充実ということで大きく公民館と図書館・文化会館に分けてお願いをしております。

まず公民館につきましては、杉谷公民館の玄関ホールの屋根の防水改修、安中公民館大ホールの屋根の防水工事並びに霊丘公民館の大規模改修の設計業務委託をお願いするというものでございます。

図書館につきましては、網戸の取り付けをお願いしたいと、文化会館につきましては、島原のほうが大ホール舞台の雨漏りの修繕、同じく大ホールのガラスの窓枠の防水塗装修繕、有明につきましては、市民ギャラリー及び研修室の雨漏り修繕、大ホールデジタルワイヤレスシステムの更新などを予定しております。

次にスポーツ施設についてでございますけれども、これは新規事業になりますが、霊丘公園体育館、弓道場に新しく空調機を設置したいということで予算総額1億5千万ほどになるかと思いますが、市の防災計画における指定避難所の整備ということに併せて体育館に空調機を設置して避難する市民への受け入れに係る環境整備を図りたいというものでございます。

最後ですが8ページです。平成町の人工芝グラウンド改修工事ということで、当施設は24年の開設から8年あまりが経過をしておりますが、2面のうち1面がナイター施設を装備しておりますが、使用頻度も高く利用者も多いということで、老朽化が進んでいるということもありまして、県のサッカー協会やTOTOの助成なども念頭に入れながら、今回1面の張替をお願いしたいというものでございます。

9ページのほうに主なものとして総額で14億9千万あまりの予算要求をお願いをしているところであります。

なお、このなかで現在1億5千万あまりが査定減額となっている状況でございます。以上で説明を終わらせていただきますけれども、この意見書の提出につきましては、今月22日14時から委員皆様にご足労をねがいますが、市長の方に直接お願いをしたいと考えておりますので、当日はよろしくお願いします。

ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見がありましたらお願い

森本教育長 本 多 委 員 菅 課 長 本 多 委 員 菅 課 長	します。 さきほど、予算要求額と査定額のご説明をいただいたんですが、説明のなかで1割強がカットされているとのことでしたが、これは事業費ベースですか一財ベースですか。 それと復活要望をする予定とのことですが、この中身について教えてください。 1点目ですけれども、1割強については予算ベースです。 2点目の主なものは9ページに要望事項を挙げておりますが、これで申し上げますと、学校給食会の運営経費、これの運営費補助金が主に人件費の部分で減額をされておりますので、この分を140万円の復活要求をお願いしているということ。それと教育施設関係が額的には大きいんですが、小中学校の施設整備事業、この分で1千2百万円ほど、復活のお願いをしております。それと非構造部材の耐震化事業これにつきましても実は第一中学校の設計ということで計画では令和3年度に湯江小学校と第一中学校の外壁改修を予定をしているんですが、財源的に厳しいということで、第一中学校の来年度の設計予算の減額をされておりますので、その分も7百50万円の復活をお願いしているところでございます。 分かりました。今ご説明いただいた予算要求の項目、これについてはこの意見書のなかに全部入っていますか。一中、湯江小のは入ってましたよね。復活要求した分については教育委員会としては少なくとも予算付けしていただきたいという主旨の意見書になると思いますので、その分は入っていると理解してよろしいですか。 9ページの予算要求額というのはあくまで査定前の当初の要求をそのまま計上しております。復活要求分の項目については意見書のなかで網羅しております。 意見書の学校教育の充実にかかるもののなかで、令和2年度から小学
--	---

友 永 委 員	校に関しては新学習指導要領の完全実施ということで、この上から３行目のところで本市は他市に先駆けて、すべての学級に大型テレビとパソコンが設置されておりますと説明がありますが、今回改正点についてパソコンを一人一台ということになっております。これについては１２月の議会でも質問があったときにGIGAスクールネットワーク構想に基づいて予算化しておりますと説明がなされておりますが、この辺のところのシステムがどうなっているのか具体的に教えてください。 例えば一人一台になったときにネットワークの構造をどのようにするのかなどです。
菅 課 長	今はですね、パソコン教室というところに４０台おいておりますので、そこのデータについてはサーバーを介して、閲覧をしたりあるいはネット環境の状況をそれぞれが見たりといったことをやってるんですね。それで各教室の大型テレビとのネットワーク接続は、いまのところされていません。それぞれの先生が持ってきたデータをスクリーンとして大型テレビに映したりといった使い方になります。あるいは実物投影機が各学校に配置されてますので、その投影機を通して大きな画面で子供たちに共有するような状況です。 ただ、今後一人一台タブレットが配備されて、情報量が多くなると今のネット環境のなかではデータが止まってしまうんですね。だから一人一台に対応できるネット環境を整備しましょうということで、国の方も今後大枠の予算措置をされてますので。
友 永 委 員	知りたいのはそこなんです。タブレット一人一台でしょう、それをどのようにつなげて共有するのか。おそらく業者さんが持ってきたデータを使って授業をすることになると思うんですが。この文章を見ると他市にない大型テレビが各学校にあると、今教室にあるの是一台のパソコンで教科書を映してやっていると、それと一人一台パソコンとの関連性、テレビとのつなぎ方そういうのは具体的にどうなっているのかなと。そこが分からなかったものですから、というのは、すごい予算ですよ３７０億。ではこれをいつやるのかどれくらいまでやるのか、小学校の次が中学校など広がっていく段階のあらすじを作っておかないと、業

菅 課 長	者の説明ではこうですと言ったときに果たして島原市はどうするのか。支援員が1名でしょう、いまから先生方にもそういったシステムを指導していかないといけないので、それをどうやっていくのかに疑問をもったものですから。そこがはっきり見えただけでしっかり構築していくというふうにしないと、説明の説得力があるのかなと、まず仕組みがどうなっているのかというのをお尋ねしたかったんですが。 私たちもまだ、その部分についての具体的な説明ができないんですが、新聞報道等で知れた情報では、2022年度までに小学校の5年生以上、中学校も含めてですね、そこに段階的にネットワーク環境と併せてタブレットPCの配備をしていくというのを聞いていたんですが、その後私たちのところに入ってくる情報では、それが前倒しになって今年度の国の補正予算に所要額が要求されるようです。 そこに併せて今後事業を進めていかないといけないんですが、学校現場を始め私たちもまだ手探りの状況です。
森本教育長	今回この令和2年度当初予算に挙げている要求は、今回のGIGAスクールの分とは別のその前段階のものです。今回教科書が変わります。そのなかでデジタル教科書の導入が本市は遅れているものですから、今回教科書が変わったことに伴って、それをお願いしている。 ここに先駆けて大型テレビとパソコンが設置されてますというのは、もう十数年前の政権交代時に補助がついたもので、電子黒板か大型テレビのどちらかを導入するかの選択でテレビを選んだという経緯があって、現在でも授業で使われていますが、今度はそれにデジタル教科書を映して授業をしていこうということ、その分の現段階での要求になります。それでGIGAスクールのほうは、どんどん国が進めてますが、我々の方がまだまだ理解が追いついていない部分があります。
本 多 委 員	今も大型テレビがあって、それにデータを映してやっている状況ですもんね。それパソコンあるいはタブレットでデジタル教科書を入れて、生徒が回答するとそれが先生のところに行って、この生徒はこの部分が分かってないとか、その辺が先生としても把握できるシステムにはなる

	ようですけどね。 そしたら今回の意見書の中身はデジタル教科書についてのもので、ここに書いてある国が推奨するGIGAスクールネットワークというのは、謳ってはああるけど全く含まれていないということですか。 国のほうも、今回の補正予算で手を挙げないと補助はないよという論調で来ているものですから。 今さかんに国が3年間というのを言ってますが、その後はどうなるかわからないんですか。 つい最近国からの通知が県をとおしてあったんですが、今回の補正に手を挙げなければ、来年度以降での予算措置は厳しいという論調でした。おそらく各自治体、暗中模索でしょうけど手を挙げないと先がないと、ただおっしゃるように、今まで交付税のなかに一般財源として需要額に算入されていたんですが、今回の補正予算については、半額程度を補助で出すということみたいです。ただその半額といっても国としては、もう1/3は交付税でもうやっているという考えにたってますので、2/3についての半額ということですので、うちはまだ実際は1/3はまだ行ってませんから、そうなる了一般財源での持ち出しというのが負担が大きくなってくる。財政部署が果たしてどうなのか。 このまえも、2億5千万ほどパソコンの更新をしましたが、あれも1億5千万は市の教育文化振興基金を取り崩して予算化されてますので、おそらく、もし今回の補正に手を挙げるとなると、基金を取り崩さないで財政的に一般財源が厳しいのかなと思います。 今意見書にデジタル教科書が載ってますよね、それから今マスコミで言われているパソコンを一人一台配置しますという経費の問題、ハードの部分は国がばらまきではないですが、早くしないとだめですよと、だから早く手を挙げてくださいとなるんでしょうけど。デジタル教科書というのはそういう環境整備が整ったうえで、これを入れるんですよ。
友 永 委 員	
森本教育長	
友 永 委 員	
菅 課 長	
本 多 委 員	

菅 課 長	そういうのがある前提でのデジタル教科書ではないんですか。 デジタル教科書自体は、先生が持っている教科書の補助として、生徒全員が持つわけではないので、それを大型テレビなどのディスプレイに映して使うことになります。
本 多 委 員	そしたら、島原としては、デジタル教科書は、当面ディスプレイに投影して活用すると。ネットワークの整備が進んで最終的には子供たちがタブレット等のなかで活用できるような、将来的にはそういうったものを構築するという考えでいいですか。
古 瀬 課 長	デジタル教科書については、今の環境で十分なんですよ。大きい画面で皆と共有出来て、いままで教科書では写真しかなかったものが、たとえば川の流れとか土地の浸食が動画で見れるのがデジタル教科書の良さで、それを我々としてはタブレットとして一人ひとりが共有できる環境があればそれはいいんですが、どこまで予算措置ができて、どこまで国の枠組みが実現可能なのか。 さきほど言われたように共有のサーバーから、各子供たちが一緒の環境で取り出したり、しまったりできるのか、そのへんが見えていない部分はあります。
本 多 委 員	ただ島原市の場合は平成19年ぐらいからですか、交付税に算入されて、これが一般財源だからということで、教育の情報化に必ずしも使われていない、だから国がこれだけ交付税に基準財政需要額に算入していて、国としては当然その経費に使われていると思っている。島原の場合そこまで情報化に使われていないから、補助金があってもその1／3の部分については、市が一般財源の持ち出しをしないといけないということですよね。だから古瀬課長が言われるように今現状としてはデジタル教科書の導入はできる。ただ、ネットワーク環境がそろえば、都会でやっているようなやり方もできるわけですね。 状況としては、財政力のある団体はそうやって先に行く、ないところはパソコンの整備もできないとか、国が教育の不均衡を助長しているよ

友 永 委 員	うでおかしいところがありますね また文章に戻りますけど、このなかに書いているのは、文科省が求めているICT活用の一層の充実や一人一台パソコン所有、GIGAスクールネットワーク構想にも合致するものであり、と書いてあります。合致するためには全体像があつてのデジタル教科書であり、ネットワーク整備ではないかと、そういったものが連結した全体像のなかで一つの段階として進めていく必要があると思います。 議会等でも答弁されてますし、そこがどうなっているのかと気になったものですから。
菅 課 長	この表現につきましては、教育長からもありましたように、今の環境のなかでデジタル教科書の導入をしたいということで、直接的にこのGIGAスクール構想とは関連するところはないので、表現を検討させていただきたいと思います。
森本教育長	今報道等でも話題になっていますけれども、GIGAスクール構想ですね、これについてはいまのところ雲を掴むような状態なんですね。 ただ、この間も私からお話をさせていただいたんですけれども、すべてをこれでやるわけではなくて、ある授業のこの部分をネットワークを使ってやりましょう。自分の手元で見ながらずっと授業ができる。 ただ、すべてこれを使うわけではないのに、そこまでお金をかけるのかという疑問は出てくるとは思います。 しかも、小中高でまた違ってくるだろうと思うんですね、小学校ではおそらく使う必要性は少ないだろうと、中学校高校になるにつれてどんどん必要になってくるのかなという思いがありますが、とりあえず国がどんどん走っていますので、我々も十分理解をしていかないといけないと考えています。
本 多 委 員	必ずそれでやらないといけないということではないんですよ、構想は構想であって、常々立花委員がおっしゃっているように、これを使うとしても、先生方がついていけるかというのものもあるし、子供が理解でき

森本教育長	るかというのもあるし、いろんな問題をクリアしないとできないですよ ね。個人的には、環境のばらつきができて教育に支障が出てくるとおか しいと思いますね。 他にご意見などありませんか。無いようでしたら、第 1 号議案につい ては、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。 (「はい」の声) それでは、第 1 号議案は原案のとおり承認いたします。
第 6 次回定例教育委員会の日程について	
森本教育長	日程第 6 「次回定例教育委員会の日程について」を議題といたしま す。事務局から提案をお願いします。 【提案、検討】
森本教育長	次回 2 月の定例教育委員会を、1 月 3 1 日（金）午後 1 時 3 0 分 から、有明庁舎相談室において行います。
第 7 その他	
森本教育長	次に日程第 7 「その他」に入ります。（1）報告事項「① 1 月行事予 定について」各課から報告をお願いします。
菅 課 長	教育総務課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。
古 瀬 課 長	学校教育課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。
松 本 課 長	社会教育課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。
浅 田 課 長	スポーツ課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。

森本教育長	各課から報告がありましたが、何かご質問はありませんか。
森本教育長	よろしいでしょうか。他になれば（１）報告事項「②１２月定例会一般質問答弁要旨について」説明をお願いします。
平山次長	１２月定例会一般質問答弁要旨について、別冊資料にて説明。
森本教育長	ただいまの報告について、ご質問ご意見ありましたらお願いいたします。
森本教育長	よろしいでしょうか。 (はいの声)
森本教育長	それでは、（２）その他について各課から報告があればお願いします。
古瀬課長	ここからの報告は、個人情報保護のため非公開をお願いします。
森本教育長	では、これより「非公開」といたします。どうぞ。 教職員及び児童生徒の事故等の報告（非公開）
森本教育長	非公開での審議を閉じて委員会を再開します。他にありませんか。
森本教育長	よろしいでしょうか、他に何かありませんか。 （「なし」の声）
第 8 閉会（１５：０７）	
森本教育長	無いようでしたら、これで本日の１月定例教育委員会を閉会します。

上記のとおり会議の顛末を記載し、ここに署名いたします。

教 育 委 員

教 育 委 員

記 録 職 員